

※本Q&Aは、教職員を主に対象に作成していますが、学生の皆様は、参考としてご覧ください。

ナンバリングにおける Q&A

【AREA】について

- Q. 『「AREA」 1. 系・分野・分科・細目』に該当しない場合は、どうすれば良いか。
- A. 極力、『「AREA」 1. 系・分野・分科・細目』を入力するが、どうしても該当しない場合は『「AREA」 2. 全般関係1』及び『「AREA」 3. 全般関係2』のコードを入力してください。
- Q. 『「AREA」 1. 系・分野・分科・細目』の表において、分野レベルまでは該当するが、分科レベルで該当がない場合は、どうすれば良いか。
- A. 分野レベルまでは、表を参照して入力し、分科レベル以下は、「z」を入力してください。
- ※分野レベルから該当が無い場合は、系の当てはまるアルファベットを入力し、分野レベル以下は、「z」を入力してください。

【TGET】について

- Q. 複数学部の学生が対象となる場合は、どうすれば良いか。
- A. 主たる対象学生を示して下さい。
- (例1) 文学部・経済学部生対象(文学部 60% 経済学部 40%)
→文学部を示す。
- (例2) 文学部・経済学部生対象(文学部 50% 経済学部 50%)
→共通コード: 「FX」を使用し、3.4 文字目は「Z」を入力する。
= 【FXZZ】

また、複数学科の学生が対象となる場合

- (例3) 理学部数学科・化学科生対象(理学部数学科 60% 化学科 40%)
→理学部数学科を示す。
- (例4) 理学部数学科・化学科生対象(理学部数学科 50% 化学科 50%)
→共通コード: 「x」を使用し、1.2 文字目は「SC」4 文字目は「Z」を入力する。
= 【SCXZ】

- Q. 学部において、「留学生」のみを対象に行う授業がある場合は、どうすれば良いか。
- A. 学部レベルに共通コード: 「I」を使用する。学科レベルに「Z」を入力してください。
- (例1) 文学部において、留学生のみを対象にした授業を開講する場合。
= 【LEIZ】

また、学科レベルにおいて、留学生のみを対象にした授業を開講する場合は、4 文字目に「I」を入力する。

- Q. 全学開放の専門教育科目で対象学生は、どうすれば良いか。
- A. この場合は、当該授業科目における主たる対象学生をご入力ください。
また、学部及び教養教育科目のナンバリングコードは同一としてください。
- Q. 複数の部局にまたがり、共通的に開講する場合、同一のナンバリングコードとしなければならないか。
- A. 原則、1つの授業科目に1つのナンバリングコードを付していただきますが、複数の部局にまたがり、共通的に開講する(いわゆる「共同開講科目」)場合で、かつ部局ごとにシラバスが作成される場合は、各々に異なるナンバリングコードを付していただいても構いません。なお、1つのナンバリングコードを付すことが可能な場合は、1つにしてください。

【x】について

- Q. 複数の部局の対象学生がいて、各部局の学生の学年が異なる場合は、どうすれば良いか。
- A. 複数の部局の対象学生がいて、各部局の学生の学年が異なる場合は、最も若い学年としてください。
(例)その授業科目が、工学部4年生、理学部3年生、環境理工学部2年生を対象としている場合、最も若い「2」にする。

- Q. 専門職学位課程の場合、どのレベルにすれば良いか。
- A. 「x」はあくまで、当該授業科目のレベルを表すため、各授業科目のレベルに応じて、「6：修士学生レベル」「7：博士学生レベル」を使い分けてください。

【pqr】について

- Q. 「pqr」の付番は、各教員もしくは部局教務が行うのか。
- A. 3月下旬(予定)に一括して学務企画課で行います。また、英語版シラバスについても、同様です。
- Q. シラバスの冊子作成時までに、「pqr」の付番が間に合わない場合はどうすれば良いか。
- A. 「pqr」への付番は、学務企画課が一括して行う(3月下旬予定)ため、シラバスの冊子作成時には、「pqr」は「000」としてください。なお、一括付番終了後、webシラバスには、「pqr」が表示されます。
また、特記事項等を記す必要がある場合は、下記の《記載例》を参考にご記入ください。

《記載例》

「pqr」は変更となる可能性があります。Webシラバスにてご確認ください。